

山櫻會報

2004年12月

第 74 号

発行者
追手門学院校友会山桜会
会長 川原 俊明
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-20
追手門学院小学校内
TEL 06-6940-3481・FAX 06-6940-3482
http://www.yamazakurakai.com/
e-mail office@yamazakurakai.com
©2004 編集責任・松本 暁子



新年会 平成17年1月29日(土)午後6時開宴
女性部会主催講演会 平成17年2月19日(土)午後3時開催
年会費の振込みをお願いします!

CONTENTS

表紙・総会でのイベント/中高等学校(茨木)演劇部	1	大手前中・高等学校入試について/入試対策部 渋谷幸美教諭 大手前中・高等学校入試要項 私の青春、追手門学院/大中高25康祐國さん	9
充実した山桜会活動に積極的参加を!!/川原俊明会長	2	小49期3組クラス会/小49佐々木成之進さん 高(茨木)24期同窓会、大手前中高33期3クラス合同同窓会	10
たゆまざるあゆみおそろしかたつむり/津田克彦小学校教頭 ジュニア部会/馬場耕一郎副委員長	3	第5会チャリティーゴルフコンペ開催/巽英一副委員長 120周年ロゴマーク&イメージキャラクター	11
平成16年度・収支予算書・平成15年度・年会費収支報告書 財産目録、基金現在高	4	小94・大中高37寺井亜紀さんパラリンピックに出場/ 松本暁子委員長・馬場耕一郎副委員長	12
年会費お振り込みに対する御礼とお願い/川口正弘委員長 平成15年度収支計算書、平成16年度予算書について/ 石津良行副委員長、女性部会報告/鷺見文子副委員長	5	会員だより/小94中山泰秀さん	13
藤田道雄先生を偲ぶ/土井邦孝中高等学校校長	6	総会報告/藤原弘邦実行委員長 「黄授褒章を受賞して」/中高3土居年樹さん、天神祭 高等学校日本の名門高校ベスト100に掲載される	14
中6藤井千穂氏講演会/秋山陽彦委員長 スポーツ大会に参加&第5回理事会	7	東京山桜会	15
着実に歩を進める中高の改革/入試委員長相馬すみこ教諭 中・高等学校(茨木)入試要項 追手門に学んで/高52野々口正悟さん	8	新年会のご案内	16

充実した山桜会活動に 積極的参加を!! 母校への貢献と、同窓との 出合いを楽しもう

会長 川原 俊 明



川原会長

《母校の改革支援》

山桜会執行部が、母校の教育改革支援を掲げた同窓会活動は、すでに2期目となりました。その間、私たちは、2008年に創立120周年を迎える母校に対し、学校法人理事会での発言のみならず、各種会合の場面において、次のとおり主張し続けてきました。

記念事業を単なるお祭り騒ぎに終らせてはならない。

120年を学院躍進のための一里塚と考え、この機会に、母校の教育改革・機構改革を実現する必要がある。

山桜会としても、全面協力する。

現に、山桜会は、単なる提言にとどまらず、母校への積極的な応援を具体的に重ねてまいりました。

週刊朝日(2004年8月27日号)の「日本の名門高校ベスト100」に掲載された追手門学院中・高等学校に対する掲載支援。

この記事により、近年、土井邦孝校長のもとで、名門進学校として飛躍的に頭角を現してきた追手門学院中高の存在のみならず、母校・追手門学院の名を世間に知らせる大きな成果を生みました。同時に、山桜会の活動も広く世間に認知されることになりました。

山桜会の活動内容を例示すれば、母校の小・中高の各学校に対する入学式・卒業式での祝賀横断幕の提供、各学校の先生方との教育改革に関する意見交換会の開催、生徒のインターンシップ支援、各クラブ活動に対する応援、現役生徒へ校歌奨励のためのCD校歌集提供計画、大手前・茨木の生徒間交流企画など、卒業生組織として山桜会がなし得る精一杯の教育改革支援を行ってまいりました。

元来、追手門学院が私学である以上、母校を支えるべきは卒業生である、と私たちは自負しています。

一方、山桜会は同窓会組織である以上、同窓の親睦を中心に考えて行動するのは当然の前提です。

参加者100人を超える山桜会チャリティゴルフコンペ、先輩医師を招いての講演会、グルメツアー、観劇会など、秋山副会長率いる文化活動委員会の企画は同窓会の親睦を図る大きなかなめとなっています。

2006年には、山桜会そのものが90周年という大きな節目を迎え、さらに大きな役割を担う必要があります。

《年会費へのご理解を》

このような母校の教育改革支援に向けた同窓会活動は、先輩後輩の枠を超えた多くの山桜会会員のボランティア活動に支えられています。

今期から新たに発足したジュニア部会と女性部会。山桜会の若者たちや女性陣のめざましい活躍が、山桜会の大きな活動の原動力となっています。

当然のことながら、山桜会の活動自体は、すべてが会員のボランティアで成り立っています。

私達は、同窓会活動により、会員相互だけでなく、PTA、先生方との縦横の人脈形成、人とのふれあいを享受することができます。その意味で、ぜひとも、一人でも多くの会員の皆様に、多彩な山桜会活動にご参加くださるよう、私達からも心からお誘い申し上げます。

しかしながら山桜会の活動が活発に、しかも大きくなればなるほど、活動を実現するための経費が増大するのも事実

です。

現在、山桜会活動をお知らせする山桜会会報の発行やホームページの運営。一人一人の卒業生の現住所把握作業を含め会員名簿発行に向けた会員動向の把握。現役生徒に対する支援活動。その他、拡大する山桜会活動をさらに強化し、母校の教育改革支援実現のためには、みなさまからの貴重な年会費がぜひとも必要なのです。皆様の年会費は、母校の改革支援に役立っているのです。

年会費納入に、ぜひともご協力のほどお願い申し上げます。

《新年会へのお誘い》

山桜会では、前述のとおり、母校の120周年記念事業に向けた教育改革支援を重視しております。これを実現するためには、追手門学院関係者が一丸となった協力体制が必要です。

山桜会では、会員相互の親睦を深めるとともに、学校法人、各先生方、PTA、父母の会、教育後援会、大学校友会、ご家族、その他あらゆる団体・個人と協力し、互いに理解を深める必要があります。

毎年1月に開催される山桜会の新年会は、まさに、追手門関係者との新たな出会い、あるいはお互いの親交を深める場として、ますます大きな役割を担っています。

その意味で、山桜会の新年会は、会員だけの総会とはまた違った開かれた社交場でもあります。

そこで、山桜会会員の皆さんには、ぜひとも、ご家族・ご友人をお誘いのうえ、ご参集くださるようお願い申し上げます。

「たゆまざる あゆみおそろし かたつむり」

小学校教頭 **津田 克彦**



津田教頭

百十余年の伝統ある追手門学院小学校の教頭に就任ということで、その責任の重さをひしひしと感じると同時に、これからの新しい追手門学院小学校の発展に少しでも寄与できますこと光栄に感じております。伊勢田校長や瀬崎前教頭の指導を仰ぎながら、微力ではありますが全力をあげて取り組む覚悟でございます。どうぞご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、私は本校の教壇に立ってから今年で31年目を迎えています。就任1年目は89期生の3年生を担当しました。そのころは今のようになんら研修制度もなく、始業式の日いきなり学級名簿を渡され林校長先生に教室まで案内されたことを覚えています。そんな就任初日ですから子ども達から「先生下校班はどうするの?」と聞かれ「適当に友達と帰りなさい。」と言ったほどです。その様子を影から見ておられた保護者の方は思わずこけてしまったそうです。その話は1年後にPTA学

級委員会のお母様から笑い話として聞かされました。その時の同学年の先生は主任が牛屋先生で、もう一人が福井先生でした。最初の学年懇談時に「牛屋先生には経験」「福井先生には筆算」があるとお話されました。では、私には...? 私が両先生より優れているところはと考えたとき「こども達との時間だ!」と思ったのです。とにかく子ども達と一緒に過ごそう。授業時でも、遊び時間でも。学校はもちろん、夏休み等に子ども達といろんなところに遊びに行けた思い出があります。そして31年経った今もその気持ちが私の基盤となっています。「私にできることは時間をかけること。」「仕事は早くはないが時間をかければできる。仕事への時間をおしまない」北村西望の「たゆまざるあゆみおそろしかたつむり」この言葉は私の好きな言葉であり、今の心境です。

そしてもう一つ常に頭に置いているドイツの諺があります。それは「流れ

る水は清く、溜まった水は腐る」です。教頭の職務は「学校長の補佐」はもちろんです。が、「教職員のパイプであり、潤滑油である」と考えています。本校は本当に多忙であり、先生方はよく働いています。その個人個人の頑張り一つにつないでいき、そのパワーが何倍にもなるようにしていきたいと思えます。

そして、私の使命のもう一つに「卒業生との絆作り」があると考えています。百十余年という歴史はそれだけ多くの卒業生を輩出しているということです。これは本校の大切な財産なのです。卒業生の動向を調査し、卒業生の支援にも取り組んでいきたいと考えています。それには山桜会との協力が欠かせません。海に散っていった鮭がやがて元の川に戻るように、多くの卒業生が戻ってくる母なる学校になることが我々の喜びであり、これからも本校のもっとも大きな支えとなるように思っています。

ジュニア部会

総務委員会副委員長・ジュニア部会 **馬場 耕一郎**

山桜会の歴史にまた、新たな1ページが追加されました。それは、今回の改選を機にジュニア部会が誕生したことです。誕生の背景には、今回の役員改選があります。前任期までの役員構成は、借行社世代から40代以上が大勢を占めておりましたが、今期に10代・20代の役員が多く誕生しました。その中には現役大学生も多数含まれており、次世代を担う役員の育成が課題となりました。人材を育成することは、容易いことでは無く、時間がかかるものであります。4年の任期の中でどこまで育つか未知数ですが、とても前向きであり、多感な人材が集まってもらうことができました。活動内容としては、会の運営を通して山桜会の活動内容や流れを覚えてもらうことに始まります。年に1度しか無い行事が大半を占めているので、直ぐには把握することはできませんが、先般行われた総会では、受付業務や車の誘導、そして送迎バスの運行を担当しました。慣れない作業の中で不手際もあったかと思いますが、一生懸命に対応する姿は、これからの山桜会に力強いものと感じました。多くの会員の方や先生方と接する内容だったので、会員の方も若い役員をご覧になられたのではないのでしょうか。ジュニア部会として期間内に何かを作らないといけないという制限が無いだけに、活動内容も一から作り上げていく必要があります。部会を開催する

中で、様々な活動案が委員の方々から出されました。今は真っ白いキャンパスに自分たちの思いをどどんぶつつけ合い、議論し、少しずつ形が見えだしてきている所です。まだ企画段階で詳細を述べるのができないのが残念ですが、企画の一部には、学生の方をサポートする案・山桜会会員を対象とするレクリエーション案・そして自分たちが成長するプログラムなどどれも斬新なアイデアであり、山桜会と会員そして母校の橋渡しには大変重要なものが多く含まれておりました。4年という限られた任期の中で一つでも形に出来、自信につながればと考えております。そして、先の話にはなりますが、ジュニア部会の活動を通して多くの会員の方、現役の学生の方々と交流を深め次回の改選において有望な人材を発掘することができればと考えています。木に例えるなら、他の委員会が幹であり、葉であり、花であり、実であるならば、ジュニア部会は人材を提供する根になることができれば、山桜会の体制も磐石になるのではないのでしょうか。これからのジュニア部会を楽しみにして下さい。



平成16年度 山桜会 収支予算書

(平成16年4月1日より平成17年3月31日まで)

(単位:円)

科目	本年度 予算額(A)	前年度		増減 (A)-(B)	備考
		予算額(B)	決算額		
収入の部					
前期繰越金	24,370,399	35,539,657	35,539,657	11,169,258	
入会金	15,000,000	15,000,000	15,240,000	-	
年会費	7,329,000	-	-	7,329,000	
賛助金・寄付金	500,000	500,000	123,000	-	
会報広告料収入	500,000	1,000,000	180,000	500,000	
名簿販売料収入			25,000	-	
利息	5,000	5,000	305	-	
雑収入			75,000	-	
収入合計	47,704,399	52,044,657	51,182,962	4,340,258	
支出の部					
事務費	1,000,000	1,000,000	1,121,491	-	
交通出張費	30,000	30,000	0	-	
支部助成費	250,000	250,000	250,000	-	
総会費	300,000	180,000	218,444	120,000	
会議費	400,000	200,000	171,007	200,000	
IT	350,000	900,000	675,211	550,000	
会報管理委員会費	0	900,000	135,050	900,000	
会報	7,000,000	6,000,000	7,286,700	1,000,000	
渉外交流	900,000	900,000	1,190,120	-	
教育支援	1,500,000	0	93,022	1,500,000	
雑費	400,000	400,000	366,333	-	
予備費	500,000	500,000	0	-	
新年会費	300,000	300,000	305,185	-	
山桜会基金積立金	0	15,000,000	15,000,000	15,000,000	
年会費導入費用	1,170,000	-	-	1,170,000	
年会費入金手数料等	204,410	-	-	204,410	
学院120周年積立基金	3,000,000	-	-	3,000,000	
山桜会90周年式典積立	1,000,000	-	-	1,000,000	
支出合計	18,304,410	26,560,000	26,812,563	8,255,590	
次期繰越金	29,399,989	25,484,657	24,370,399	3,915,332	
合計	47,704,399	52,044,657	51,182,962	4,340,258	

平成15年度 山桜会 年会費収支報告書

(平成15年4月1日より平成16年3月31日)

(単位:円)

科目	金額	内容
前受年会費収入	7,329,000	
前払年会費導入費用等	2,271,110	振込手数料、ショーケース代金、横断幕代金等
差引総合計	5,057,890	年会費収支残高に付きましては、三井住友銀行茨木支店 普通口座にて確保しております。

財産目録(資産の部)

(平成16年3月31日現在)

(単位:円)

科目	金額	内容
普通預金	24,299,255	三井住友銀行 茨木支店
普通預金	36,616,402	りそな銀行 茨木西支店
現金	71,144	
金銭信託	10,000,000	山桜会基金引当特定預金
		りそな銀行 茨木西支店
資産合計	70,986,801	

山桜会基金現在高

(平成16年3月31日)

前年度末現在高	31,610,306 円
本年度積立	15,000,000 円
本年度利息	3,066 円(前期)
"	3,030 円(後期)


今年度末現在高 46,616,402 円

ペイオフに伴い一部預金金額を、預金の安全性を確保する為、普通預金口座へ入金をしています。

証憑書類を監査した結果、山桜会収支計算書、財産目録は適正に作成されているものと認めます。

平成15年5月26日

監事

國分紀 

監事

山本梁介 

監事

大井雅雄 

年会費お振り込みに対する御礼とお願い

財務委員長 **川口 正弘**

日頃は山桜会活動にご理解を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

山桜会も川原会長になって二期目に入りました。過去3年間は学校法人、教職員及びPTAとの関係強化に努め、皆で力を合わせて追手門学院をよりよくする為に頑張ってきました。活動すればする程、資金が不足し、会員の皆様にご無理をお願いし、昨年度より年会費制を導入させていただきました。4年後には追手門学院創立120周年、また2年後には山桜会設立90周年を控え、まだまだ資金が足りないのが現状です。

今年度の会費入金状況を報告させていただきますと、9月末日現在で入金口数1,404になっております。本当に有り難うございました。お振り込みいただきました方々に対して何かメリットをつけてはと、各委員会で論議されております。総務委員会では学年やクラスの同窓会を開かれるときに山桜会としていかなるお手伝い出来るか、また財務委員会ではクレジットカード検討チームを発足させて、カードを通して会員の皆様にいかなる還元ができるか？等です。

毎回お約束いたしておりますが、財務委員会では皆様方からお預かりいたしました年会費が有意義に使われているか常にチェックをしていきたいと思っております。また、お振り込み忘れの方々の為に再度振込用紙を同封させていただきました。全国のコンビニまたは郵便局でお振り込みいただきますようお願い申し上げます。

平成15年度収支計算書 平成16年度予算書について

財務副委員長 **石津 良行**

平成15年度山桜会収支計算書及平成16年度予算書について、以下報告致します。

収支の部において15年度と16年度における最大の違いは、年会費の導入という点にあります。すなわち従来、追手門学院の生徒が卒業時に終身会費として納入していただいた所を入会金と改め、各山桜会会員におきましては年額3,000円也を年会費として納めていただく事と決定いたしました事です。

この事は将来の生徒の少子化に対応すべく又、山桜会活動のさらなる活動財源を確保する為の必要欠くべからず方針と会員諸氏のご理解を願う所であります。

以上の点を踏まえまして、15年度予算執行を行いました。お気づきのごとく最大の支出項目であります会報発行費につきましては、印刷費、郵送料をできるだけ効率よく消化していておりますが、会員数の増加により、やむおえない状況であります事を推察願います事、お願い申し上げます。

又、学院に働きかける為、山桜会活動の一環として山桜会基金積立金を確保しておる事、報告致しておきます。

16年度予算書におきまして前述致しました年会費収入及びそれに伴う支出を計上致すと共に、来るべき学院120周年及び、山桜会90周年の準備資金として積立基金の予算計上をいたしました事を申し添えて報告と致します。

女性部会報告

総務委員会副委員長・女性部会 **鷲見 文子**



山桜会女性会員の皆様にもっとたくさん山桜会活動に参加していただきたいという思いから、今年度より設立されました女性部会。今年度は女性部会をより多くの皆様に知っていただく

ために3回の催しを企画いたしました。

その第1回目の催し「六甲山ホテルでウィンナーを作ろう！」は、アジサイの花がまだ美しく咲いている六甲山ホテルで7月7日(水)11時～15時に行われました。

参加者は、小73期(中高16期)から小99期(中高42期)まで幅広く、現役生徒の保護者や山桜会会員の保護者の皆様にもご参加いただき、総勢23名。初めてのウィンナー作りに挑戦しました。

くんせい工房で4人一組になって、六甲山ホテルのシェフにご指導していただきながら、3種類のミンチとスパイスを練ってピストル形の器具の中に入れていきます。ピストルを撃つようにミンチを押し出し、羊腸の中にミンチを詰め込むのですが、そのタイミングがなかなか難しく、太さが揃わなかったり空気が入ってしまったり...。長～いウィンナーが出来上がったら適当な長さねじり、糸で縛っていきます。燻製釜の中に吊るし一時間ほど燻して完成です。上手に出来たチーム、形のバラバラなチームとそれぞれでしたが、みんな和気あいあいとした楽しい雰囲気の中で親睦を深めることができました。

ウィンナーが出来上がるまでの間、シェフ特製のランチを六甲山ホテルのレストランで素晴らしい眺めと共に楽しみました。食事の最後に出来立てのウィンナーをいただきましたがお味のほうは?? ちなみに持ち帰った手作りウィンナーは我が家ではとても好評でした。

今回、山桜会の催し(新年会や総会も含めて)に初めて参加した方も多く、こういう小さなことからでも山桜会の輪が広がっていったことをうれしく思いました。

第2回目の催し「着物を着て日本庭園を散策しよう！」は10月28日(木)、太閤園「淀川邸」で行われます。着物を一人を着るのは難しいと思っている方、タンスに眠っている着物をもっと気軽に着て出かけたかと思っている方...。釣谷嘉津先生(小学校99期の保護者)にお越しいただき、着物を着る楽しさや簡単に着る秘訣を教えてくださいます。今回はどなたでも簡単に帯が結べるよう、特殊な前板を使つての“前結び”を講習していただいた後、着物を着ての昼食会と日本庭園の散策を予定しております。会報が皆様のお手元に届くときには、もう第2回目の催しは終了しておりますが、次の会報でご報告させていただきます。



第3回 催し 「更年期を乗り越えて若返ろう！」
～アンチエイジングの薦め～

講師

荻野レディースクリニック院長
小73中高16期

荻野 瑠美先生

日時 **平成17年2月19日** 土 午後3時～5時
場所 **追手門学院小学校**

詳しくは山桜会ホームページをご覧ください。

藤田 道雄先生を偲ぶ

中高等学校校長 土井 邦孝



藤田先生のご逝去の報に接し、深い悲しみにくれています。私たちには先生の存在はあまりにも大きく、それぞれの先生方や卒業生諸君にも、先生の面影が、思い出が走馬灯のように駆けめぐったことでしょう。謹んで哀悼の意を表します。

私たちの追手門学院中高等学校は、今まさに教育改革の真

っ只中にありますが、三十数年前の教育改革では藤田先生が中心となって推進されたとお聞きしています。

高潔なお人柄に加えて、教育への熱い想いを滾らせておられた先生は、追手門に学ぶ全ての生徒たちに温かい人間への成長を願われ、本校の生徒指導の基本である豊かな人間性の育成に邁進されました。

生徒は自主性・民主性・組織性を育むという、当時としては斬新な教育を展開し、その精神は、後に「教育は死なず」が社会的に話題を集める時代背景と重なり合って、「大阪に追手門あり」という高い評価を得て、生徒中心の教育実践校として、各方面から大きな注目を浴びました。

追手門学院中高等学校では、生徒一人一人が学校生活で起こる諸問題を自らの課題として捉え、相互の意見交換を行ない、集団としての結論を規範として行動に生かすという生徒指導を展開してきています。言い換えますと、「自分たちの生活環境を自分たちの手で創り上げる」という方針が確立しているということです。

この追手門イズムは多くの卒業生の生き方の中に脈々と根付いていますし、今も在校生にしっかりと受け継がれ、とりわけ安威祭や修学旅行などの学校行事を通して、追手門イズムが体現され、学校生活を充実させる大切な機会として位置付けられています。

個人的な話になりますが、私には厳しい師匠のような存在であられました。日常の言葉遣いや生徒への対応など、教師としてのイロハを事細かく指導していただきました。多分生意気な返事を繰り返していたと思いますが、先生はそんな私に根気強く接して下さいました。先生のお気持ちを深く、正しく理解できるようになりました。先生のお気持ちを深く、正しく理解できるようになりました。先生のお気持ちを深く、正しく理解できるようになりました。

した。私自身ができなかったことを、自分の言葉として後輩に平然と求めている自分に気付き、恥ずかしくなることしばしばです。

また、先生には花を、自然を愛でる気持ちを、広い心を教わりました。毎年桜の花が咲くころになりますと、先生のお招きが待ち遠しく、みなでお宅に押しかけました。奥様を始め、ご家族お揃いのおもてなしが心地よく、桜を肴に美味しいお料理やお酒を心いくまで堪能させていただきました。あの時の先生の温かいぬくもりが、この文章を書き始めると同時に、鮮明に蘇ってきます。

今年の春も新人歓迎の宴を万博の桜通りで催し、藤田先生との楽しい思い出に浸りながら、大いに盛り上がりました。これからも桜の季節には、追手門の後輩はみんなで集まって一夜の宴に興じ、人とのつながりを大切にしていきたいと思います。

4月の初めにご入院されたとお聞きして、石川先生と杵築先生と一緒に、岐阜の病院にお見舞いにお伺いしました。顔をお見せするとたいへん喜んでいただき、早速いつものように学校の状況をお聞きになられました。先生には追手門のことが心配でしょうがないといったご様子で、私たちは持参した学校案内や資料をお見せしながら、生徒の様子や3月の大学合格状況を報告いたしました。「素晴らしい。よく頑張ったね。」とたいへんお喜びになられて、生徒へのお褒めの言葉と私たちへの労いの言葉をいただきました。不肖の後輩である私には、最後にお目にかかれた機会にこのような報告ができたことは、たいへん嬉しく、幸せなひとときであったと感謝しています。先生ありがとうございました。

追手門学院中高等学校は、これからも先生が築いてこられた高い理想を遂いで、光り輝く学校として努力していくことをお誓いして、先生のご霊前に捧げたいと思います。安らかに眠り下さい。

平成16年5月7日ご逝去

追悼

今から37年前の高校時代に藤田先生は小柄で髪はオールバック、にがむしを噛んで皆を諭す様な口調で授業をされていた姿が目につかびます。でも、あの姿をみる事はできません。我々の青春時代の中の藤田先生さようなら・・・心よりご冥福をお祈り致します。

15期生(順不同) 池田 達郎
高瀬 修三
森田 和明
中村 正廣
大草 義彰
桜井 勇治 他、旧3年4組一同

千里救命救急センター所長 **藤井 千穂氏** (申6期) 講演会

「命を救う」～あなたの愛する人と同じように～

平成16年8月7日、定例評議員会に先立って山桜会及び文化活動委員会主催の第一回講演会が大手前中高視聴覚室で行われた。

講師藤井千穂氏は昭和41年大阪大学医学部卒業後、同大特殊救急部、川崎医科大学教授等救急救命医療一筋に活躍され、平成13年より大阪府立千里救命救急センター所長を務めておられる。

氏は、豊富な経験をも交えて我が国の救急医療の現状と欧米諸国との違い、とくに一次救命処置の早急な必要性について分かりやすく、真摯にお話しを進められた。人は、心肺停止後何らかの処置が為されなければ3分で50%が死亡する。しかし、もし心肺停止後そばにいる人が直ちに一次救命処置（人工呼吸と心マッサージ）を行い、更に通報で駆けつけた救急車に医師が同乗して二次救命処置が行われた場合には救命率は大幅に上昇する。

先進諸国では、1970年代より「15分医療」への取り組みが真摯に、着実に行われている。ドイツでは、全国52ヶ所にドクター・ヘ

リ（医師が同乗するヘリコプター）が常に待機し、それぞれ行動半径50キロで全土をカバーしている。30キロ以内ではドクター・カーが対応する。これにより、1970年から1998年までに救急死亡率が64%減少したという。



一方、我が国では救急病院の設備は欧米並に優れているが、病院に搬送するまでの一次救命処置に関してはやっと救急救命士法が由来、平成13年よりいくつかの都市で救急車に救急救命士が同乗し救急蘇生法、気管挿管、輸液等が行えるようになり、心拍停止時（心室細動等）に除細動処置等の医療行為が条件付で行えるようになったばかりである。

先進諸国は今や「8分医療」をめざしており、この格差は早急に縮めなければならない。救急医療に関する法整備を急ぐとともに、特に人が倒れたとき、そばにいる人がすぐ心マッサージと人工呼吸をしてあげる一次救命処置の教育と普及に務めねばならない。

そばで人が倒れたら「あなたの愛する人に対するのと同じように」、一次救命処置をしてあげて下さいと氏は一時間余に及ぶ講演を締めくくられた。

要約 文責 文化活動委員長 秋山 陽彦



中高(茨木) **スポーツ大会に参加** & **山桜会第5回理事会**

山桜会理事、評議員の有志が10月9日（土）中高等学校PTA教職員親睦スポーツ大会に参加しました。山桜会はソフトボールにエントリーしておりましたが、台風22号接近に伴いグラウンドでのスポーツはすべて中止となり、ソフトバレーボールへの急遽の参加となったにもかかわらず、1回戦は勝利しました。大会終了後は会議室にて山桜会第5回理事会を開催させて頂き、その後食堂で先生方、PTAの役員方と懇談会を持ちました。

ソフトバレーボール

第5回理事会

中・高等学校入試について

着実に歩を進める中高の改革



生徒募集の取り組みではもう終盤と思われる9月末にこの記事を書いています。今年、7月・8月の2回のオープンスクールに中学校110名、高等学校900名の多数の生徒・保護者の皆様にご来校をいただきました。また、9月28日の塾対象入試説明会には300名もの塾長・塾の先生方の出席をいただき盛会でした。いま伸びている追手門の説明会には是非参加させて欲しいと言う問い合わせが、説明会前日まで殺到しました。”追手門人気”はまだまだ続くものと確信しています。

さて、この春のコース制2期生の大学合格の成果はみなさんご存知のとおりですが、現役合格率（合格者数/卒業生数）で比較すれば次のようになります。春日丘高校の国公立21.0%、関関同立58.9%に対して、追手門は国公立16.3%、関関同立63.9%であり、近隣の私学と比較しても遜色ありません。今年度の新しい取り組みとしては、高校1年生での「家庭学習計画表を利用した指導」があげられます。家庭学習の定着をはかることを目的にして「家庭学習計画シート」に毎日の学習計画や明日の予定などを記入し、学習＝生活時間の自己管理をすすめるものです。その成果は大きく、英数・理数コースでも4月入学時には1時間未満の学習時間の生徒

中高等学校教諭 入試委員長 相馬すみひこ

が44.1%いたものが6月には21%に半減し、3時間以上が3.6%から22.6%に急上昇しています。このような形で毎年着実に改革は進展しています。

中学校においてもコース制の第1期生が高1段階に進級し、アカデミックコースは当初の目標通りに進研模試など英数・理数コースに遜色のない成果をだしています。五ツ木模試などでも中3・中2・中1と年々確実に成績はアップしてきています。

昨年の中学校入試では、プレテスト受験者が前年比2.9倍になったのを受けて入試本番では1.8倍の受験者増となり、大幅な入学者増となりました。倍率の上昇にともない、アカデミックコースの合格最低点は12点（300満点）アップしました。昨年度の一番の特徴としては、内部小学校からの受験者・入学者の大幅増があげられます。小学校の先生方のご協力に感謝するとともに、今後も連携の取り組みを深めていきたいと思えます。

高校入試では、この間の数値目標を掲げた生徒募集の取り組みに比例して応募者数が増加し、前年比24%増となりました。とりわけ専願者は22%増となり、急減期に入ってはじめて内部生を含めて専願率100%を達成しました。

併願の戻り率が7.2%から15.1%に激増し、426名の入学者を得て10クラス編成になりました。これにより、成績上位者の層が厚いものとなり、3年後の一層の大学合格者数が期待されます。

中学校 平成17年度入試要項

募集人員	アカデミックコース35名(男女) 1次 約50人(男女)〔両コース合わせて〕 2次A・B両日程で 約20人(男女)〔両コース合わせて〕
入試日	1次 :1月22日(土) 2次A日程:1月26日(水) 2次B日程:1月29日(土)
入試科目	1次 :アカデミックコース 国・算(各100点、各50分) 理・社(各50点、各30分) :ダイナミックコース 国・算(各100点、各50分) 2次A日程:両コースともに 国・算(各100点、各50分) 2次B日程:両コースともに 国・算(各100点、各50分)
面接	あり (面接官2人と受験生1人) (出願の際には保護者面談も行う)
出願期間	1次 :1月 8日(土)~1月18日(火)〔午前9時より午後3時まで〕 2次A日程:1月17日(月)~1月25日(火)〔午前9時より午後3時まで〕 2次B日程:1月17日(月)~1月28日(金)〔午前9時より午後3時まで〕 (ただし、日・祝日を除く)
合格発表日	1次 :1月23日(日)郵送 2次A日程:1月26日(水)電報 2次B日程:1月29日(土)電報
追加募集	未定
入学手続き締切日	1次 :1月26日(水) (午後3時まで) 2次A日程:1月28日(金) (午後3時まで) 2次B日程:1月31日(月) (午後3時まで)
入学者登録手続日	2月 5日(土)10時集合 (本人が保護者同伴で登校)
必要書類	願書、写真2枚(3×4cm) 受験料 20,000円(郵送料410円別途)

高等学校 平成17年度入試要項

募集人員	240名(男女) 英数コース 80人(男女) 理数コース 40人(男女) 総合文理コース 120人(男女) (含 六カ年一貫コース 42人)
入試日	2月10日(木)
入試科目	英・国・理・数・社(各100点、各45分)
面接	専願 一人3~5分、全員行う 併願 必要に応じて行う
出願期間	1月29日(土)~2月3日(木) (午前9時~午後3時まで) (ただし、日曜日を除く、土曜日は正午まで/郵送不可) (専願・併願いずれかで受験すること) (英数コース・理数コース志願者は、第2、第3志望を記入可ただし、第2志望が総合文理コースの場合、第3志望は出せない)
合格発表日	2月14日(月)郵送
2次募集	府立高校合格発表日に決定
入学手続き締切日	専願 2月18日(金) 併願 府立高校合格発表日(3月23日(水)午後1時~3時)
入学者登録手続日	専願 2月19日(土)10:00~および府立高校合格発表日 併願 府立高校合格発表日(3月23日(水)午後1時~3時)
必要書類	願書、個人報告書、写真2枚(横3.5~5×縦4.5~5cm) 受験料 20,000円(郵送料410円別途)

追手門学院に学んで

高52期 野々口 正悟

今、僕は大阪大学で物理学を勉強しています。今はただのしがらみ学部生ですが将来は研究職に就いて素粒子や宇宙、時間、空間について研究したいと思い、日々精進する毎日です。

物理学者になろうと決めたのは中学生の頃で、大阪大学に行きたいと思ったのもその頃でした。当時の僕は内申点が低かったため、自分の行ける範囲で最も大学受験に力を入れている私立高校として追手門を選びました。もちろん、その他にも色々な条件を吟味しました。他の高校へ通ったわけではないので単純比較しづらいですが、この選択は、少なくとも失敗ではなかったと思います。

高校時代はほとんど大学受験の事しか考えていませんでした。追手門

には放課後にアドバンスゼミという課外授業がありますが、それは一年の頃からほぼ全て取っていましたし、進路関係の話は誰よりも熱心に聞いていました。追手門は本人のやる気さえあれば大抵の志望校には合格できる高校です。

また、先生方の各方面への指導の熱の入り方は並のものではありません。小さな校則違反や風紀の乱れも見逃すことなく叱る時は叱り、褒める時は褒めてくれます。大学という自由すぎる場所で色々な人を観ていると、煩わしかった当時のコウソクも大切なものだったのだと実感します。

最後に、三年間僕を見守ってくれた先生方には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

ありがとうございました。



大手前中・高等学校入試について



大手前中高等学校教諭
入試対策部 伊瀬 幸美

55期生（現高校1年生）は、亀井校長教育改革の1期生です。

Internationalコースの生徒達は、コンコードカレッジ組が9月12日から、セントマイケルズ組は9月18日より約10ヶ月間の海外留学をスタートしています。また、特別進学クラスでは毎朝8時より0限授業が始まり、センター試験対策テストを実施。放課後は、『レベルアップ補習』や『学内での予習復習』に取り組んでいます。週テストや宿題システム等、基礎学力を伸ばす本校独自の学習システムも定着し、五ツ木模擬試験の偏差値も確実に向上しています。新教育改革の成果が認知され、昨年度中学入試の志願者は289名（前年度比144%）と大幅増を果たしました。これも卒業生の皆様のお陰と感謝致しております。

リアルタイムで学校の様子を知っていただくようにと、ホームページを入試対策部でリニューアルしました。是非ご覧ください。

中学校入試

- ・募集人員 約138名（特進1クラス 進学3クラス）
 - ・入試日程
- A日程** 1月22日（土）
 出願 1月11日（火）～21日（金） 日曜可
 発表 1月23日（日）10：00～11：00
 本校にて手渡し
 合格者手続き 1月24日（月）午後3：00まで銀行振込み
 合格者説明会 1月25日（火）特進クラス 9：30より
 進学クラス10：00より
- 受験科目** 型 4教科総合問題 4教科から1教科選択 面接
 型 国語 算数 面接
- B日程** 1月24日（月）15時入試
 出願 1月11日（火）～24日（月）午後3：00まで受付
 日曜可
 発表 1月25日（火）10：00～11：00
 本校にて手渡し
 合格者手続き 1月25日（火）午後3：00まで銀行振込み
 合格者説明会 1月26日（水）特進クラス 9：30より
 進学クラス10：00より
- 受験科目** 国語 算数 面接
- C日程** 1月27日（木）
 出願 1月11日（火）～27日（木）9：00まで受付
 日曜可
 発表 1月27日（木）夕刻電話で連絡
 合格者手続き 1月28日（金）10：30～11：30まで
 学校事務室（現金にて）
 合格者説明会 1月29日（土）特進クラス 9：30より
 進学クラス10：00より
- 受験科目** 国語 算数 面接
- ・変更点
 - 1、コース募集より特進クラスを含む一括募集に変更します。現コース制は特別プログラムとして中2から選択します。
 - 2、A日程の入試科目は、型と型のどちらで受験してもかまいません。
 - 3、中学課程を重要視し、国語・数学・英語の3教科にシフトしたカリキュラムに変更します。

高校入試

- ・募集人員 外部より特進クラス・各コース併せて約30名
 特進クラスー国公立大学進学
 各コースから、希望により成績上位生徒を選抜する。
 International（国際留学）コース
 Bio Science（理系 医・歯・薬）コース
 Exceed（Liberal＜文系総合＞）コース
 Exceed（Venture＜起業家育成＞）コース
 - ・入試日程
- 1次** 専願のみ 2月10日（木）
 出願 1月31日（月）～2月4日（金）
 発表 2月10日（木）夕刻 郵送
 合格者手続き 2月14日（月）午後3：00まで銀行振込み
 合格者説明会 2月15日（火）
- 受験科目** 英語 国語 理科 数学 社会
 外部受験生のみ面接あり
1. 5次・2次入試 実施予定

私の青春、追手門学院

大中高25期 康 祐國

現在、大阪市生野区にて、ごく普通の歯科医院を営んでいます。学生時代は康本姓でした。



私の追手門での忘れ得ぬ思い出は、昭和51年、高校3年の6月にさかのぼります。3年3組のクラスメート全員で、土曜日の夜から日曜日の朝にかけて、京都から大阪まで11時間かけて夜歩きを行いました。その後の追手門の夜行軍の先駆けです。生徒達で発案、企画し、コースの下見をし、参加者全員が完歩しました。約束事であった、翌日の朝、全員が遅刻する事なく登校する事も見事達成しました。その時に見た朝陽に輝く大阪城の美しさは今も目に焼きついています。

そして、それを機にクラスが一つにまとまりました。

その年の文化祭、運動部による模擬店が中止されかけた時、3年3組が中心となり、先生方と折衝し、運動部の模擬店を認めて頂きました。

又、その頃、男子生徒の髪の毛の長さは詰襟まで、という校則が強化される、男子生徒にとっての重大事件が勃発しました。今となっては他愛ない事ですが、その当時は長髪が流行りで、生徒側もその校則強化を阻止する為に必死でした。その中心を担ったのは3年3組を含む25期でした。我々が考えたのは、まず男子生徒全員が校則に準じ、自主的に髪の毛を切り、その上で先生方と校則改正の話し合いをしようと言う事でした。結局はその問題は、皆で髪の毛を切った後、校則の強化もなく、うやむやになり消えていったのですが、その頃の私達は、私達なりに愛校心の名の下、一致団結を学内中に働きかけました。

又、秋の球技大会の時には、それまでの追手門の歴史にはなかったクラス応援団を作り、大会を大いに盛り上げました。

この様に、3年3組そして25期の独創的で破天荒な逸話は数えきれない程あります。

私にとって、このクラス、そして25期の皆はかけがえの無い友です。高校卒業以来、全く会っていない友人もかなりいますが、この25期の皆は私の心の拠り所であり、宝物です。今も私の書斎には、京都から大阪まで完歩した時の写真が色褪せる事なく飾ってあります。（本当は、かなり色褪せているらしいが、私の目には燦然と輝いているようにしか見えません。）

今、私の長女は追小を卒業し、大手前学舎の中学2年生です。息子達は、同じく追小の6年生と3年生です。子供達と同じ校友会山桜会の会員である喜びを噛み締めています。

追手門学院は、私の青春そのもの、心のふるさとです。愛してやまない母校です。これからも宜しくお願い致します。

（追記：私のパソコンのメールアドレスです。wookook1@ninus.ocn.ne.jp）



小49期ろ組クラス会



去る6月12日(土) 新阪急ホテル2Fにおいて、午後6時半より本年度クラス会を開催。

皆再会を楽しみに集った人ばかりで昔話に花が咲き、あっといふ間の2時間でした。

昨年より3名少ない出席者でしたが元気で来年の再会を約し、午後9時前散会となりました。

当日の出席者は、米島・竹中・山本・藤本(博)・藤本(典)・古川・三田・佐々木 以上8名

佐々木 成之進

高(茨木)24期同窓会

2004年10月2日(土)中之島リーガロイヤル・グラントックにて同窓会を行いました。

参加人数約70名にて昼3時30分から8時30分の5時間、続いてセラバーにて2時間の長時間設定にも拘らず、あっといふ間の同窓会でした。集合写真は先生待ちで何とか撮影成功、ドタキャン在り、はたまた急ぎよ参加頂けた方もあり、ドキドキの会でした。催し物は、同期生の率いるメンバーにもお越し頂き盛り上げていただきました。参加者の皆様からただ喋っているだけの時間だったが、多くの方と話が出来



た同窓会でよかったと言って頂け、幹事として大変光栄に思います。

今回は4年後2008年幹事武井・曾我尾・水内・綱干・田之上・榊原(郷原)・中川(坂東)のメンバーです。宜しくお願い致します。

2004 幹事一同

大手前中高33期生3クラス合同同窓会



平成16年3月27日(土) 午後6時30分から帝国ホテル大阪3F鶴の間にて、大手前中高33期生の3クラス合同同窓会を7年ぶりに開催致しました。大阪城の桜もつぼむ、この季節に卒業生59名と先生方3名、計62名の参加で大盛況でした。

東は東京、南は沖縄から参加頂き、久しぶりの同窓会で会話が弾みました。亀井先生(1組担任)の挨拶の後、井倉先生(2組担任)の乾杯の音頭で会が始まりました。あっといふ間の2時間でしたが、クラス別と参加者全員の記念撮影を行いました。辻井先生(3組担任)にも参加頂き、楽しい一時を過ごすことができました。

午後9時から場所を居酒屋に変えて、2次会を行い、同期生同士の交流が一層深まりました。3次会にカラオケへ行く者、もう何時かい!?という時間まで、語れや、飲めや、歌えやで大騒ぎでした。久しぶりの合同クラス会ということで、何かと不十分な点があったと思いますがお許し下さい。同窓会を4年後、オリンピックイヤーにと考えておりますので、恩師の先生方、同期生の皆さん、身体に気をつけて再会できる日を楽しみにしております。

大手前中高33期生万歳!!!

幹事 石原健一(1組)・山田健吾(2組)

弁護士法人
川原総合法律事務所
Kawahara Law Office

弁護士 川原俊明
(小71・中高14期)

弁護士 中村信仁
弁護士 米倉裕樹
弁護士 尾熊弘之
弁護士 幡野有紀
弁護士 稲永泰士
弁護士 大伴孝一

〒530-0047 大阪市北区西天満2丁目10番2号 幸田ビル8階
TEL:06-6365-1065(代表) FAX:06-6365-7265
E-mail:kw-law@smile.ocn.ne.jp
http://www.kawahara-law.gr.jp

京橋駅前(JR・京阪・地下鉄)
(大手前中高37期)

歯列矯正専門
子供～大人の方の歯並び相談

kurioka
ORTHODONTIC PRACTICE
更正医療・育成医療指定機関 / 顎口腔機能診断施設

くりおか矯正歯科クリニック
tel.06・6358・4182(ヨイハニ)

院長 栗岡宏行 日本矯正歯科学会会員
アメリカ矯正歯科学会国際会員

診療時間
火曜～土曜 10:30～19:30
休診日
日曜・月曜・祝日
大阪市都島区東野田町2-9-7 K2ビル3F
http://www.kurioka.com

何でもあります 高17期卒 嶋野 義夫

ダントツの**3000坪**
●生活家具から調度家具まで●

家具のやおもく

日本一の安さ! 婚礼家具 200組 送料・組立無料
日本一!! BED 300台 送料・組立無料
3年連続日本一! 学習机 200台 送料・組立無料

カリモク コスガ マルニ 浜本工芸 シモンズベッド フランスベッド

ご愛読者・関係者及びご紹介のお方
一流ブランド
オイル 3割引
輸入家具も特別値引き

大阪府八尾市光南町2丁目41 外 商 桜井・木村
フリーダイヤル 0120(555)703

第5回 山桜会チャリティーゴルフコンペ開催

ゴルフというスポーツを通して、オール追手門の仲間達と世代を越えた交流を目的に山桜会主催の「第5回山桜会チャリティーゴルフコンペ」が、平成16年9月12日(日)三田カントリー27で開催されました。山桜会会員及び現小・中・高PTA、学院法人関係の方々から幅広い年齢層の過去最多の102名(女性24名)の参加者があり、当日は幸い天候にも恵まれ、大阪市内ではまだまだ厳しい残暑が続くなか、高原ゴルフ場特有の秋風が清々しく、楽しい気分でプレーが出来るコンディションでした。同級生や先輩、後輩を交えて和気藹々とラウンドを楽しむ様は、日頃のゴルフプレーにはない雰囲気、あたかも同窓会総会が三田の地へ移動してきたと思わせるものがありました。そして本年も数々の好プレー・珍プレーが続出したものと思われます。

参加者全員がホールアウトして大懇親会開催まで、バターコンテストゲームで楽しんでいただき、川原会長のご挨拶で始まりました大懇親会も、秋山副会長の乾杯のご発声で交流タイムに入り、会場は一気に和やかな雰囲気になり親睦が深まりました。

熱戦の結果は、男子の部は西川義博さん、女子の部では斉藤浩美さんが見事に優勝され、ニヤピンやドラコンなど数々の表彰の賞品を受賞した後、一日の楽しい思い出と日焼けした笑顔をお土産に散会しました。今年も参加者全員が会費の一部を恒例のチャリティ基金、世界中で子供の権利の実現をめざして活躍しているNGO団体『セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン』に寄贈いたしました。なお、このコンペの様子は、月刊誌『GOLF&Golf』に(11月号P140~P142)紹介されておりますので是非ご一読ください。

山桜会主催のゴルフコンペはゴルフを愛好する有志が集い、年1回の開催となりますが、担当しますゴルフ部会では本年4月からゴルフコンペの企画と実施に向けて月1回以上のペースで部会を開催してまいりました。次年度以降もさらなる企画の充実を図り、多くの方々に参加をいただけます様、山桜会会報誌・ホームページ等を通して積極的にPRし、オール追手門の交流の一助となるべく、部員一同努力してまいりますので、山桜会の皆様には今後とも協賛品などのご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



女子優勝者 高PTA副会長 斉藤 浩美さん

《上位成績表》

競技方法/新ベリア カット: PAR×2、
ハンディー上限: 男子: -36、女子: -40、シニア: -36
順位決定方法: ローハンデ上位 年長者上位

順位	氏名	EAST	WEST	SOUTH	GROSS	HDPC	NET
優勝	西川 義博	45	37		82	12.0	70.0
準優勝	藤田 賢二	43	38		81	10.8	70.2
3位	小田原 宏	48	39		87	16.8	70.2
4位	山田 尚男	45		47	92	21.6	70.4
5位	辻 幸		36	39	75	3.6	71.4
6位	北村 勝康	48	44		92	20.4	71.6
7位	立岩 大	40	42		82	9.6	72.4
8位	西岡 真人	46	40		86	13.2	72.8
9位	辻中 徳一		47	45	92	19.2	72.8
10位	助永 親彦	49	43		92	19.2	72.8

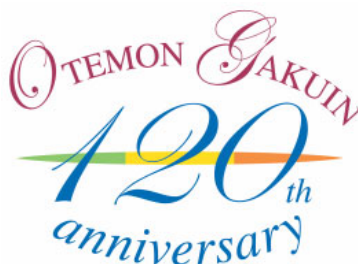


文化活動委員会副委員長
ゴルフ部会 巽 英一

男子優勝者 大中25 茨高25 西川 義博さん

追手門学院創立120周年 ロゴマーク&イメージキャラクター

2008年に創立120周年を学院が迎えるにあたって、ロゴマークとイメージキャラクターの募集があり、340件の応募の中から最優秀に山桜会理事の大高19期費田肇さん、山桜会評議員の小85大中高28期の川上真理子さんが選ばれました。



大高19 費田 肇さん

小85 大中高28 川上 真理子さん

2004年パラリンピックに出場!

小94大中高37期 寺井亜紀さん



アテネオリンピックで輝かしい記録を更新した日本選手団。その興奮の冷めやらぬ中、引き続き開催されたパラリンピックにおいても日本選手が大活躍! その選手団のひとり、強豪ひしめくエアライフル伏射男女混合競技で見事7位入賞を果たした寺井亜紀さんは母校の卒業生! その寺井さんを招いてあれ

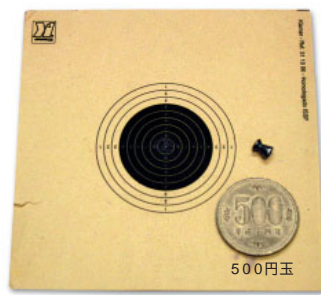
これお話を聞きました。お忙しいなか、本日はありがとうございます。また、7位入賞おめでとうでございます。「ありがとうございます。また、壮行会の際には、支援金をいただきましたこと、この場を借りて皆様に御礼申し上げます。ありがとうございました。」7位というのは、射撃日本代表チームで最上位の成績だったそうですね? 「はい、おかげさまで。なんとか入賞を果たす事が出来ました。」まだ、競技が終わられてもお忙しかったのではないですか? 「10月27日には、パラリンピック日本選手団のひとりとして皇居春春秋の間で天皇、皇后両陛下に拝謁させていただきました。また、その後、首相官邸で小泉純一郎首相にもお会いしたりと、色々な行事がありました」

ところで、エアライフル競技はどのようなものなのでしょうか。「時間は90分で弾は60発、600満点で争われます。的は10メートル先にあるんですが、ほんの黒い点にしか見えないのですよ。そのまん中にある小さな点の部分に少しでもかすれば、10点になります。決勝に進出できるのは上位8人です。決勝になると点の採点はよりシビアになります。小数点第1位まで表し、予選の点数に加算される仕組みです。すごい集中力が必要ですね。「そうですね、さっき撃った弾は外れたかな? なんて考えてしまうと迷いが生じるのです。どのような競技でもそうかもしれませんが、自分との戦いが続くのだと思います。あまり的を見過ぎててもそれはもう過去の的を見ているって感じで、経験から次の弾を撃つというイメージですかね。」やはり、大舞台ということもあって緊張されましたか? 「他の選手は報道陣も多く、緊張したと言いましたが、私は緊張はあまりしなかったような? それよりも隣の外国人選手が撃つたびに、何かブツブツというのが気になって集中力を妨げられたんです。もちろん、お世話係のボランティアの方を通じて、射撃長にその事を伝えてもらいました。確かに声が聞こえるということで注意してもらったので良かったです。」

やはり集中力が大切ということす



パラリンピック電子標示



エアライフルの的と弾

よね。「はい、そうですね。今回はなんとかよかったです。他の選手にクレームをつけること自体も実際は難しいところもあるのですよ、自分が良い成績をとるために意地悪を言っていると、とられることもありますから。」やはり世界レベルの大会って色々あるんですね。「そうですね、予期せぬ色々なことがありますから私の場合、



今年のドイツ大会で低血糖で倒れるなんてこともありました。これは、自己管理の問題ですけどね。そんな経験も今回は役立ったといえば、役立ちました。食事もある意味大切じゃないですか。だから今回は、日頃食べ慣れているお米とは違和感のあるパサパサした御飯も、当然ですが外国産牛肉じゃないですか、少しかためと思っても全て体調を整えるため、といただきました。」そうですね、いくら国際大会の経験があっても色々あるでしょうね。アテネ入りされてからはどんな感じで過ごされましたか。「開会式までは毎日1時間の練習時間がありました。でも開会式以降は、競技が開始されますので、前日のオフィシャルトレーニングがあるのみなんです。私は、試合に備え、毎日午前4時30分に起きてコンディションを整えるようにしていたのです。ところが、選手の人が競技に出場するために出ていってしまうと、睡魔に襲われる。そこで、眠ってしまったら今までの苦労が何にもなりませんから睡魔が私にとって一番の強敵だったかもしれないですね。」素朴なことをお聞きしますが、射撃の選手の方々のクラス分けの基準とかはどのようになっているのですか? 「私の場合、SH1cクラスの認定を受けているのですが、これは国際射撃協会認定の医師の方の診断により認定されています。このクラスは手の方は大丈夫ですよ、という事なんです。選手の中には、足を切断されたような方も頑張っておられますから。」そうですね。「私は脊髄損傷で腹筋がきかなくなっているんです。でも競技のルールで背もたれの高さは頸椎7番目から下26センチという具合に決められているんですね。大変といえば、大変なんですけど私の選んだ競技ですから。良い成績の時には続けていて良かったと思います。」

じゃ、次回の北京の事も視野にいれておられますか。「最高齢は62歳の方なんです。そんな方にくらべれば、私なんてまだまだほんとヒヨツ子なんですけどね。一日いちにち自分の好きな事をして、できることを見つめ、ここまでやってきました。まだ4年後の北京は私の中ではずっと先のことでいまはまだ考えることができない、というのが正直な気持ちです」本当にお忙しいなか、本日はありがとうございました。「こちらこそ、ありがとうございます。会報に紹介していただけると大変感謝しています。これからも頑張りますので、応援のほどよろしくお願いいたします」

聞き手 ジュニア部会 馬場耕一郎
会報委員会 松本暁子

会員だより

小94期 衆議院議員 中山泰秀

冒頭、過日地球規模での異常気象の中で、台風による被害を、又、新潟県全域を襲った大地震の両被災者の方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い回復を、心より祈念いたしております。

さて三碧木星の成年生まれである私にとりまして、昨年は大変変化にとんだ年の始まりでありました。米国国務省から研修留学に招聘。妻、文との結婚。そして第43回衆議院選挙に出馬、初当選。娘、こころの誕生。お陰様でお世話になった先生方、先輩や後輩、そして同期の皆様のお支えのもと、このような結果を出させて頂く事が出来ました。紙面をお借りいたしまして、心から感謝・御礼を申し上げます。今後は、追手門学院山桜会会員第1号・初の国会議員として母校を誇りに思い、母校の名に恥じる事が無いよう、国家・国民のために頑張る所存です。今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。私が小学校に入学した当時は、林校長先生の時代でした。そして卒業の時は、浜守校長先生でした。林先生は、私が幼かったせいか、とても背が高く、近寄りたいたいとか何となく近付いてはいけなく、近づくと怒られそうな雰囲気、緊張感がはしたような気がした事を覚えています。浜守校長先生の時、引き続き【校長先生】という私なりのイメージがあり、常に緊張感を持ちながら接しさせて頂いていた気がします。ましてや、校長先生という存在は、いつも校長室にいらっしゃる、学校の中の帝といったもので、見てはいけなく(けど見ちゃう、ちょっと大げさかも...)存在のような気がしておりましたので、その校長先生が教鞭をとって下さるとは夢にも思いませんでした。そうです。ある意味【校長先生】という存在に対するイメージが変化しました。浜守先生は、私たちに直接指導をして下さっていました。ものすごい緊張感が、良い意味で適度な緊張感へと変わったのもちょうどその頃だったような気がします。しかしその浜守先生も、今は帰らぬ人となられてしまいました(まだ何処かでお元気でいらっしゃるような気がします)。西区白髪橋近くにあるお寺でのご葬儀に参列させて頂いた事を、つい昨日の事のように思い出します。34になり、一児のパパになって本当に今まで育ててくれた親の有難味や、人間が成長していく中で大切な【教育】、中でも一番大切な小学校の教育を追手門学院の生徒として受けさせて頂けた事に先生方や同窓生の皆様に、本当に感謝の念を抱ける現在の自分自身がいます。【教学徳育】の両端をとって出来た【教育】という言葉通り、追手門学院小学校においては、まさにその言葉に最も近い理想的な学校であったかと思えます。昨今の学校教育現場を歌に例えると・・・『めだかの学校は、川の中～ 誰が生徒か先生か?誰が生徒か先生か?みんなでお遊戯しているよ～』だと思



ますが、追手門学院小学校は、特に私達も含めて先輩の方がもっとそうであったかと思えますが、同じく歌に例えますと・・・『すずめの学校の先生は～、鞭を振り振りチーパッパ、チーチーパッパチーパッパ』ではなかったかと思えます。今時、鞭を振り振りしたら、保護者の方から苦情が出て先生や学校側の問題になってしまいます。卒業してから公立中学校に進学しましたが、私が卒業後、学校訪問した時、当時良く叱って下さった先生方は全員【暴力教師】として、お辞めになられておられました。理由があって、物事の善悪を鑑み、教育者として叱った方が生徒本人のためになるという場合であっても否定をされてしまう昨今、家庭の教育【愛の鞭】がますます大切になって来ていると思えます。【年毎に咲くや吉野の桜花、樹を切りてみよ花の在処は。】一休さんが詠まれたが如く、日本中に心の花が立派に咲き乱れますよう、心から念ずる次第であります。

平成16年度山桜会総会報告

実行委員長 藤原 弘邦



昨年、大手前学舎にて山桜会総会を行い、本年6月27日平成16年度の山桜会総会を追手門学院高等学校（茨木学舎）の視聴覚教室にて、行うことができました。当日の天候は曇り時々雨の蒸し暑い一日でした。茨木学舎

で開催する上で、最寄の駅からスクールバスにて送迎をしなければいけないと考え、バスの手配を行ったのですが、実際には、学院の広い駐車場の陰か、茨木駅からのバス利用者は、予想外に少なく、次回の勉強となりました。大手前学舎からのバス便は、かなり有効に利用することが出来たようです。

総会では、各委員会報告、予算・決算報告等が行われ無事進行するこ

とが出来ました。イベントには、追手門学院高等学校が誇る演劇部による明治の女学校を舞台にした演劇を公演して頂き、200人を超える観客がその演技力に感嘆の声を挙げていました。その後、新しく建て替わった大学の食堂にて懇親会を行いました。懇親会もまた関係者のご協力のおかげで、予想を上回る方々の参加を戴き、盛会に行うことが出来ました。しかしながら皆様方には、十分な食事をしていただけなかった事が悔まれます。

山桜会では、追手門学院の大手前学舎と茨木学舎双方の理解と協調を目的に、総会を順次各学校にて行う事とし、その一環として今回茨木にて開催いたしました。大手前の現役生徒や父兄、教職員の方々、また、茨木の現役生徒、父兄、教職員の皆様にも多数ご参加いただくことが出来ました。これも偏に皆様方のご理解とご協力ご支援の賜物と深く感謝いたしております。

山桜会は追手門学院卒業生の校友会として、大手前、茨木を包括した形で追手門学院の発展の一役を果たすことが、存在意義の一つであると考えております。また、山桜会会員の皆様方より一層のご理解とご支援を戴けるよう、執行部一同努力を重ねる所存です。またこの度、各方面にてご協力・ご支援戴きました皆様に対し、心より感謝し誌面にて御礼申し上げます。



「黄綬褒章を受賞して」

中・高3期生 土居 年樹

平成16年5月17日（月）。私ははからずも天皇陛下の拝謁の栄に浴した。自らの商いの継続（陶磁器業）と商店街活動、27年の評価が主な理由である。振り返って見ると思い起こす事が沢山ある。追手門学院高校を卒業して同志社大学に入学したその秋に父が病に倒れそのまま帰らぬ人となった。長男の私は仕方なく商いを継いだのである。元々商人には成りたくない、いや、人に頭を下げる事自体不得手であった。しかし生きていくためには取りあえずこの策しかなかった。商いの右も左も分らず母親の助言を得ながらこの道に入って五十年近くになった。結婚し子供ができ、やがてPTA、青少年指導委員などお決まりのコースを経て商店街活動に入ったのが昭和51年、まだ30台であった。以来20数年間、街起こしに懸命に励んできた。

今、日本の商店街の97%が衰退の中、天神橋筋が繁栄し続けている事が私の喜びである。しかしその間の妻の協力が無ければここまでのはめり込めなかっただろう。

夫婦健康で天皇陛下にお目にかかれた事がせめてもの償いだと思っている。

8月27日、受章祝賀会が發起人の皆さんのお力で盛大に開催されたことも生涯忘れられない思い出である。しかも追手門学院の同級生10名が祝福してくれた。50年の歳月がタイムカプセル様に蘇った感じがしたものだ。



高等学校 週刊朝日 8/27号 日本の名門高校ベスト100 に掲載される



天神祭「追手門学院奉拝船」に 山桜会も乗船

追手門学院創立120周年記念事業の一つとして、7月25日の天神祭船渡御に追手門学院奉拝船が再び出船されました。

山桜会からは川原会長始め、理事、評議員10名程、理事長、学院長、幼稚園から大学までの学校長、教職員、PTA、卒業生父母の会、総勢100名余りが学院の結束を図るため乗船しました。数ある渡御船の中で学校船は本船のみで、躍進する追手門学院をアピールしました。



後藤学院長 川原会長 大木理事長



第47回東京山桜会総会

平成16年6月19日

平成16年6月19日(土)、東京会館の東商スカイルームに於いて総会が行われました。今年は例年よりも暑い日が続いていますが、会員59名の方々が参加され、大阪から12名、アメリカから1名参加され盛大に行われました。今年は、アメリカから、大阪・サンフランシスコ姉妹都市親善大使の小76原丈人さん(原財団、欧米で著名なベンチャーキャピタリストで、デフタパートナーズ会長、日米講和条約50周年式典共同議長等歴任、アメリカ在住、50歳)も参加して下さり初めての方も4、5人いらっしゃいました。ますます話に花をさかせ和やかに楽しく盛り上がりしました。高31田中美香さんお箏で、邦楽ミニコンサートがあり、『鳥のように』(澤井忠夫作曲)は、大好評でした。故澤井忠夫作曲者は、テレビCMのネスカフェの『ちがいのわかる男』に出た人だそうです。なんと強力な表現で、水の流れの表現のような、まさに鳥が空に翼をはばたいている瞬間をとらえたような自然の流動的な動きの状態の連続を表現している曲でした。胸の中までスウとする痛切な曲で、皆様圧倒され感動されていました。その間は、ピタッと静かになっていました。思い切りのよさ、大胆さが出て田中美香さんの演奏は、気持ち良かったです。総会に30分ほど遅刻された4人の方々が、前の段に立たされ、何十年も前の母校の先生からしかられるような感じで、照れわらいをした中年が、かわいらしく立たされているのを見ると、昔なつかしく思われました。特にアメリカから来た原丈人さん、『なんで僕が?』という感じでした。これにこりず総会に来て下さい。萩原さん、『お年寄りの方は、足元に気をつけて前に来て下さい。』とマイクで発言すると、私のテーブルの80才以上の大先輩達は、『ワシは、まだ年ととらん!』『年寄り扱いしよって、まだ若いわい。』と、ズラリと揃った白い歯をキラリと見せ、ニカッと笑い4、5人が前にサッサと歩いていけました。前田さんも『ハハッ』と笑いダンディに杖を操って杖がないみたいに前に出ていけました。大笑いです。若さハツラツという感じでした。今年は、20代の方も参加され、爽やかさをそえてくれました。これにこりずますます若い方々の参加が増えるように願っています。お食事もおいしく皇居や二重橋もながめられ見晴らしもよく、明るく楽しく盛り上がりしました。記念品の懐中電灯式のライト付ボールペンも大好評でした。(暗がりやカギ穴の時に役立ち便利。)



ますます参加者が、増えることを願っております。どうぞよろしく願いいたします。(佐伯記)

東京山桜会ご案内

皇居前東京会館に於て
第48回東京山桜会総会を開催致します。
在京の方々のご参加をお待ちしております。

平成17年5月14日(土) 午前11時開場
会場 東京会館 東商スカイルーム
懇親会 会費10,000円

関東地方に転居・転任・就学された方は是非下記迄ご連絡下さい。
丸の内が変わりました。是非ご一見下さい。

東京山桜会事務局 萩原正民
〒216-0023 川崎市宮前区けやき平1の54の101 TEL/FAX 044-877-2138

私たちは、食を通じて社会に貢献します

和食さと 和食 すすき 代表取締役 重里 欣孝 (大高24期)

サトレストランシステムズ 株式会社

代表取締役兼執行役員社長 重里 欣孝 (大高24期)

〒532-0027 大阪市淀川区田川3-7-6
Tel.06-6309-6301
www.sato-restaurant-systems.co.jp

http://www.yukita.co.jp/

YUKITA

日本をはじめ海外、アメリカ・ヨーロッパ等に信頼に応える製品をおとどけています。

人と情報・エネルギーの国際交流をサポートします。

行田電線株式会社

本社/大阪市城東区古市1丁目2番11号
TEL(06)6933-5811 FAX(06)6934-7335

支店/東京 海外/香港・上海・外高橋(上海)・シンガポール
海外工場/上海・滁州(安徽省)・深圳(広東省)

新潟県中越地震のお見舞い

この度は新潟県中越地震により被害を受けた皆様ならびに関係者の皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

追手門学院校友会山桜会

平成17年

追手門学院校友会



山桜会新年会



中学校4期卒業

程 一彦

エッセイスト、ジャズシンガーと多くの顔をもつ料理研究家。



BAD BOYS

18歳の関学1年生から40~50年間、程一彦と関学軽音楽部OBが本業の傍らライブハウスやホテルで演奏活動を続ける。スタンダード、エバークリーンなど聞きなれた懐かしいジャズを演奏。程一彦は関西ジャズ協会会員。

ピアノ	井上 正之助	ギター	石田 範仁	ベース	前川 健
ドラムス	古屋敷 喜六	サックス	安井 啓行	ボーカル	程 一彦

月 日 平成17年1月29日(土)

時 間 午後5時30分受付 午後6時開宴 2F 山楽の間

場 所 リーガロイヤルホテル 大阪市北区中之島

会 費 10,000円(大中高生は5,000円・小学生無料)

出 欠 同封はがきにて

お問合せ 山桜会事務局迄 電話(06)6940-3481 FAX(06)6940-3482

メールアドレス office@yamazakurakai.com ホームページアドレス http://www.yamazakurakai.com/

会報第1号を捜しています!

お持ちの方、山桜会事務局までご連絡をお願いします。

訂正とお詫び

会報73号P.8 中高等学校校長土井邦孝先生のお名前の文字が土居となっておりますが、正しくは土井です。訂正し、謹んでお詫び申し上げます。

訃 報

2003.9.17

中高等学校 畑田 耕作教諭